



2010年3月号
発行所:野々上事務所
高槻市氷室町4-1-5
072-695-1313
発行人:本田昌子

奥本市政最後の？ 施政方針演説

高槻市議会3月定例議会が開会しました。この時期の議会が新年度予算を審議する、1年で最も議案の多い議会です。冒頭では、予算・政策を説明する市長の施政方針演説が行われました。

策が反映される当初予算は事実上今回が最後になるでしょう。

これまでの奥本市政はどうだったでしょうか。ケチではあるけれど堅実、と言うのがこれまでの評価でした。しかし任期がせまるにつれ、大型公共事業への支出が目立ちました。

関西大学への40億円の補助金、20億円の今城塚古代歴史館・・・これらは、今後も厳しい目でチェックしていかなくてはなりません。

議会2日目は、この施政方針に対する会派代表質問です。昨年の総選挙による政権交代を受けて、辻元清美衆議院議員を応援した、民主党・社民党の議員との「うえ愛と新しく「民主・元気ネット」を結成し、新会派での代表質問を行いました。「地域主権・市民主権を目指す市政改革



の方向性」「人間の尊厳を取り戻す福祉・人権施策の推進」「子育て・子育て支援、教育力向上への施策推進」のCO2 25%削減目標に向けた環境政策の魅力創出支援策推進」の5点について、5人いる会派の議員でそれぞれの原稿を分担して執筆し、のうえ愛は地球環境対策と、高槻市の外国籍住民への取り組み、市民参加のありかたについてを担当しました。

本会議質疑や一般質問は3回までやり取りが出来るのですが、代表質問は1回きりなので、「適切に対応してまいります」「適宜判断してまいります」と逃げられて、最後まで詰め切れないことも。「適切」「適宜」と答弁されても全く意味不明で、この行政用語を突き崩していかなくてはならず、引き続き、本会議・委員会質疑で追求していくこととなります。

連日のようにテレビで取り上げられる国会や府議会と違い、市議会では何が議論されているか分かり難い面もあるかと思えます。しかし私たち

ノーベル平和賞って何！

南平台 大西靖

ノーベル賞はよく知られている通りノーベルの遺言により、1896年に設けられ、1901年に第1回の授賞が行われ、69年に経済学賞を追加して6分野で人類に貢献した人に贈られています。その一分野に平和賞があり、世界平和に最も貢献をされた人に与えられる権威のある世界的な賞です。



今日まで数多くの人が授賞して来ましたが何故」と問いかけたくなる疑問もあります。

先日、沖縄返還交渉をめぐって密約があったことが明らかにされました。返還のために多額のお金を支払い、国である非核三原則があるにもかかわらず核持込に暗黙の了解を与えていたのです。さらに犯罪的なのはその様な約束はないとか、核の持込はないとか繰り返し国民をだ

の生活に一番身近な問題を議論しているのも市議会。ぜひ市の動きも関心を持ってチェックしてもらえたらと思います。新年度の動きについても引き続きお知らせしていきます。

野々上愛



氷室町・中3黒桜

まし続けてきたことです。1974年にノーベル平和賞が授与された大きな理由に憲法9条と非核三原則が日本の大方針であると主張してきた事が認められての受賞でした。そうであるならこの密約との矛盾はどの様に理解をすればいいのでしょうか。最近、オバマさんが平和賞を授与されたときも世界あちこちから疑問の声が起りました。それ以降アフガニスタンでは戦争は激化して子供、老人の犠牲者は大変な数になつていきますし、アメリカの核兵器関連予算は皮肉にも増額されています。

（了）

酒蔵見学

城南町 山下 善史

2月21日、のうえ事務所主催行事で、高槻の地酒「清鶴」の酒蔵見学に行きました。

社長の石井氏の出迎えを受け、富田の酒造りの歴史をお話して頂きました。蔵内案内され、中に入ると、大きなタンクが数基ありました。その前で酒造りの説明があり地下水の水質に注意していることや、酒米には山田錦を使用していること、最近の気温の不順は、酒造りには適さないとのことでした。蔵二階へ上っていくと



さまざまな機械が工夫されていて、蒸し米を蒸すのに、江戸時代

には薪が多量に使われ、それから石炭を使い、さらに重油を使うようになり、最近ではガスを使っているとのことでした。又、杜氏の人達の出身地によって酒造りの流儀が異なるとのことでした。蒸し米と酵母や麹を仕込む作業室もあり、そこでは40にもなるそう

で作業をする杜氏の人たちの苦労が偲ばれました。蔵の内部を見渡すと、その棟柱や梁の大きさに驚きました。神棚や柱には、三輪神社や松尾大社などのお札が貼られていて酒の神々がお祀りしてありました。さらに別室に案内

空と雲の爽やかなものを基調として正面に。東面も空と雲のものに、蜂と神様の詩を書き。西面はブルーを基調として地球が、環境、持続可能平和、愛・社会正義など

を呼びかけています(写真)。お近くを通られた時は是非ご覧下さい

政治とジェンダー

大学教員 イタヒロユキ

連載第二六回

『国民新党は男女平等に反対?』

民主・社民・国民の3党連立政権ですが、残念なことに国民新党は「夫婦別姓反対」といっています。国民新党の亀井亜紀子議員は、自分のウエブサイトで次のようなことを言っています。



「女性の私かなぜ選択的夫婦別姓に反対するのか

という、非嫡出子と嫡出子の相続権を同等にすることの拒否反応です。本妻の子も愛人の子も平等にするとそれは家族制度の崩壊につながると思います。ですから選択的夫婦別姓法案は不倫促進法案という印象です。(要約)

これを読んで、僕は唖然です。いやー、本妻と愛人というよ

きませんね。亀井さんは、子ども手当てについて、子どもは親が育てる」という日本の風習を「子どもは社会が育てる」という構造

これは、家族単位の発想で従来の伝統的な家族制度を維持する、女性は家庭に縛り付けるといふ立場ですね。これほど時代の流れに反対する人と連立政権を維持するのは難しいと思わせる意見です。政権交代したのだから、自民党時代と同じような意見では困ります。

感情的に話すのと感情を相手に伝えるのは違う!

(次号へ)

Recipe for '男のおさんどん' (Men's Oshandon) featuring 'タイの中華風さしみ' (Thai-style Chinese sashimi). Includes ingredients list and numbered steps for preparation.

いつも青空! 前回も好評だった「イマジン」をモチーフとしたものでバックは

また、事務所滞在時には小看板(これも空と雲をバック)も出して次回オープンオフィス日程も記載しております。お気軽にお立ち寄りください。英蔵